

“しょうちいき つうしん”



編集発行／葛飾区社会福祉協議会 小地域福祉活動推進課

奥戸地区 “ゆずの会” 

厚生労働省ホームページ「感染防止に配慮したつながり支援等の事例集」

に掲載されました！

ゆずの会からの“しゅくだい”

ゆずの会では新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月～5月の期間、活動場所の閉鎖により活動ができない状況となりました。

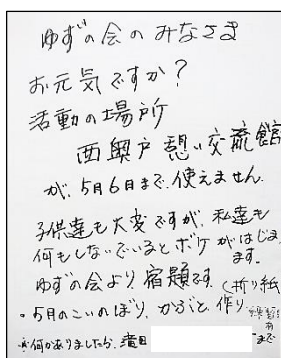
そこで、サロン参加者の皆さんと**想いがつながる**方法として“しゅくだい”が出されました。

“しゅくだい”は、「家でやるもの」という印象が強いため外出自粛期間中にぴったりということでも代表の滝田さんがはじめられました。

“しゅくだい”の内容は折り紙や花飾りペーパーを使い、作品を作ることです。滝田さんが皆さんに材料をポスティングすると、作り方に関することや完成の音がたくさん寄せられました。



“しゅくだい”の成果物



滝田さんからのお手紙

感染防止に配慮したつながり支援等の事例集とは

厚生労働省の公表する事例集です。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、つながりの支援を行う団体は活動を休止せざるを得ない状況になっています。

厚生労働省では、各地域の実情に応じて、“新たな方法”や“様々な工夫”によってつながりを継続・再開している事例を収集し公表しています。現在は全国の26事例が公開されています。

URL：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_12108.html

もくじ

- ・各地区小地域福祉活動の活動報告 … P2
- ・小地域福祉活動の再開に向けて … P4
- ・ふれあいサロン利用者における外出自粛期間中の近況調査報告（差し込み）

各地区小地域福祉活動の活動報告(5月~7月)

今回は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら、活動を再開した地区を報告します。

※記号 ○：行っている

◎：変更している

〔敬称略〕

金町地区

★サロン「お茶のみ会」

内 容：針を使わない布マスクづくり

日 時：毎月第2水曜日 正午~午後3時

7月8日(水)

※今回は1時間短縮し午後2時で終了

会 場：金町地区センター 2階ロビー

参加者：7名



受付の様子



制作風景

《感染症対策》

	コロナ前	コロナ後	備考
周知	○	○	回覧板・掲示板
受付	○	◎	氏名・住所・連絡先の記入
検温	なし	○	
換気	なし	○	
消毒	なし	○	
設営	鳥型	教室型	
片付け	なし	○	除菌シート使用
お茶菓子	○	◎	ペットボトルに変更
開催頻度	月1回	月1回	1時間に短縮
その他	・受付に飛沫防止ビニール設置 ・指導者はフェイスシールドを着用		

亀有地区

★亀有花風船の会

内 容：花壇の植え付け

日 時：5月21日(木)

午前8時30分~9時30分

会 場：亀有駅北口・南口花壇

参加者：15名

(民生委員のみ・一般会員の参加はなし)



花植えの様子



南口花壇

《感染症対策》

	コロナ前	コロナ後	備考
周知	○	なし	民生委員のみ参加
受付	なし	なし	
検温	なし	なし	参加前に各自検温
換気	/	/	※屋外での活動
消毒	なし	なし	
片付け	○	○	
その他	・手袋とマスク着用で活動 ・地区センターでのイベントは中止 ・人数を制限しての開催		

各地区小地域福祉活動の活動報告(5月～7月)

[敬称略]

奥戸地区

★ゆずの会

内容：脳トレなど

日時：毎週月曜日 午後1時30分～3時
6月22日(月)

会場：西奥戸憩い交流館

参加者：8名



サロン再開日の様子

《感染症対策》

	コロナ前	コロナ後	備考
周知	○	◎	開催日のみ周知
受付	○	◎	除菌シートの配布
検温	なし	なし	
換気	なし	○	
消毒	なし	○	
設営	机・椅子	椅子	
片付け	○	◎	除菌シートで消毒後片付け
開催頻度	毎週(月)	毎週(月)	

★笑顔で会いましょう

内容：体操など

日時：毎週木曜日
午後1時30分～2時30分
7月2日(木)

※7月・8月は第1週、2週のみ開催

会場：東奥戸集い交流館

参加者：21名



↑間隔を開けて体操を行う様子

《感染症対策》

	コロナ前	コロナ後	備考
周知	○	◎	電話で周知
受付	○	◎	名前の記入
検温	なし	○	
換気	なし	○	
消毒	なし	○	
設営	机・椅子	椅子	間隔を広くする
片付け	○	◎	除菌シートで消毒後片付け
開催頻度	毎週(木)	月2回	・第1週・2週のみ ・1時間に短縮

コロナ禍での他
県の取り組みを
紹介します！

静岡県
たすけあい遠州

「たすけあい遠州」では、新型コロナウイルスの影響を受け、20年以上続けてきた居場所を閉じることにしました。居場所を閉じた後は、スタッフ同士で『今、何ができる?』を話し合い、コロナ禍でできることとして「出前居場所」や「青空居場所」など、できることを行っています。



★全国社会福祉協議会「未来の豊かなつながりアクション」では、新型コロナウイルスの下で、“つながり”を諦めない全国各地の地域福祉活動などを紹介しています。

URL : <https://tunagari-action.jp/>



活動の再開等の検討 ～できることから…～

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して小地域福祉活動を再開・実施する場合は、下記のチェックポイントに留意しながら活動をお願いします。

なお、小地域福祉活動の再開方法など検討する際には、それぞれの地区にあった再開方法や実施方法を一緒に考えていきたいと思っておりますので、ご相談ください。

●小地域福祉活動の再開に向けた準備



再開に向けてどのような準備が必要かをまとめました。

- 小地域福祉活動の目的を確認する
- 開催場所の使用制約がないか確認する
- 感染予防に必要な物品の準備
- 話し合いの場を設ける
- 内容を検討する（変更など）
- 日程や広報について検討する

★参加者から、再開後の参加に対する**想い**を聞くことも大切です。

宝塚市社会福祉協議会

「新型コロナウイルスサロン・ミニデイサービス等の居場所づくりを行う上でのポイント」より

●小地域福祉活動実施時のチェックポイント

小地域福祉活動の再開に当たって、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策は欠かせません。活動を再開する際の基本的な取り組みや、会場設営・運営をする際の注意点などをお伝えします。

✓ **基本的な感染症対策** 基本的な感染症対策では運営側も参加者側も気を付けることが大切です。

体調管理 ・検温

検温をすることで体調管理を行います。熱がなくても体調が悪いときには無理せずお休みします。



手洗い ・消毒

手洗いと消毒を欠かさず行います。会場に入る際には、消毒を行うようにします。



マスク の着用

活動時にはマスクを着用します。



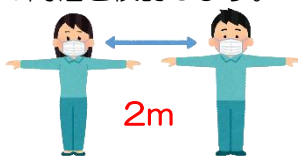
熱中症予防のため、こまめな水分補給を心がけます！

✓ **会場設営・運営に関する注意点**

身体的 距離の確保

2mの距離・対面を避けるよう机などの配置を工夫します。距離の確保が難しい場合は、人数の調整や複数回に分けての開催を検討します。

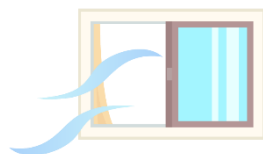
2m



換気 の実施

扇風機や換気扇を併用し効果を高めます。

30分ごとに1回以上の換気を行います。



消毒・ 共用しない

ドアノブなど複数の人が触れる場所の消毒をします。また、文房具などは共用することを中止します。



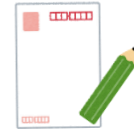
あま市社会福祉協議会「ふれあい・いきいきサロン活動の再開について」より

清瀬市社会福祉協議会「新しい生活様式に基づくサロン活動等の再開に向けたハンドブック」より

ふれあいサロン利用者における外出自粛期間中の近況調査について



—集計結果のご報告—



閉じこもりは良くないという事実！

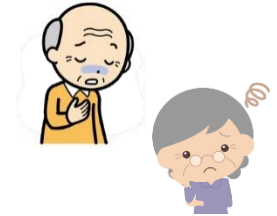
128件の集計の結果、

1割の人が以前よりも体調が悪くなった！

3割の人が気持ちの落ち込みを実感している！

1割の人が相談や困り事がある！

ことがわかりました。

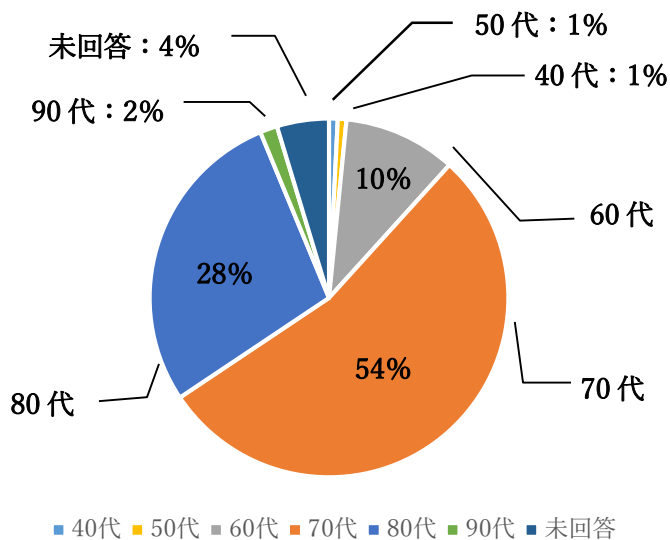


新型コロナウイルス感染症のことが気になっている方や、それが引き金となり、一人暮らしであることやご自身の体調、将来のことなどに対する不安が大きくなっている方、自粛状態が続いていることによるストレスなどを訴えている方もいました。

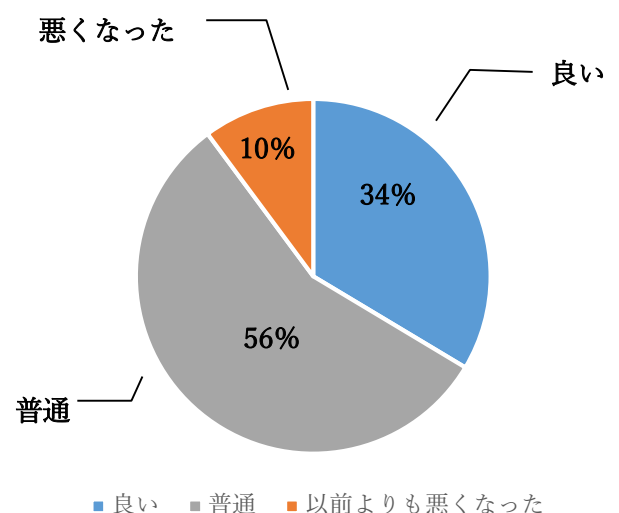
今回のアンケート調査の結果から、社会との「**つながり**」が**失われる**」ことの影響が出ていることが分かり、新型コロナウイルス感染症とうまく付き合いながら「**つながり**」**続ける**」ことの大切さがよくわかりました。

●集計結果 二抜粋二

質問) あなたの年代はおいくつですか？



質問) 体調はいかがですか？

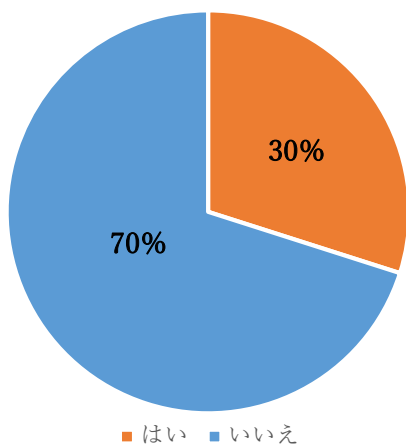


サロン利用者は
70代の方が多いです。



・1割（13人）が悪くなったと回答
⇒介護サービスなど、生活の変化への影響が考えられる。

質問) このところ気持ちが
落ち込むことがありますか？



・ 3割 (39人) が気持ちの落ち込みを実感。
⇒深刻化すると、うつ症状につながることを懸念される。

●寄せられた声 =抜粋=

感染に関する不安

- 人が集まる場所に参加した際、感染するのではないかとすごく気になる
- 家族が感染したら、どうしよう

体調についての不安

- この3ヵ月で気力・体力が、特に体力が落ちた
- 一人暮らしなので、いつ倒れるか心配
- もう少し、体を動かしたい

・目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域でのふれあいやつながりの機会が一時的に失われつつある中、サロン利用者の近況を調査することで、今後の地域支援活動を考える上での資料とする。

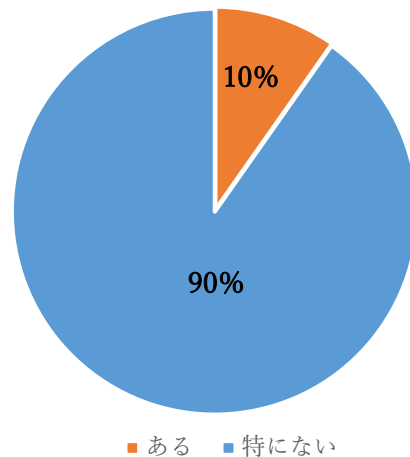
・対象

月2回以上サロン活動を行っている団体の利用者

・協力団体

奥戸地区：ゆずの会・笑顔で会いましょう
柴又地区：柴又いきいきサロン
堀切地区：ケアラズカフェ die Pause

質問) 何か相談したいことや困り事がありますか？



・ 1割 (13人) が困り事を抱えている。
⇒困り事の内容に応じて、各専門職や民生委員等の対応が必要。

ハガキなどへのお礼

- 一人住まいで毎日誰とも話さない淋しい日が続いているので、お便りを頂いて大変嬉しかったです
- 一人ひとりの声を聞いてもらって嬉しいです
- 少しでもつながりのあることが嬉しく思います
- 高齢の一人暮らしですが、地域に見守られていることを感謝します

・実施期間

- ①令和2年6月5日(金)～6月19日(金)
- ②令和2年7月2日(木)

・実施方法

- ①ハガキ配布後、サロン利用者より社協へ返送
- ②サロン開催日にアンケート配布、
その場で回答・回収

・実施 葛飾区社会福祉協議会

回収率は約80%でした！

ご協力いただいたサロン関係者の皆さま、

ありがとうございました。



ご返信いただいたハガキです。